

500mL

口腔用剤

日本薬局方

# 複方ヨード・グリセリン

複方ヨード・グリセリンFM

Compound Iodine Glycerin

※※2013年11月改訂(第5版)

※2007年12月改訂

貯法: 遮光した気密容器

日本標準商品分類番号	87279
承認番号	16100AMZ00607
薬価収載	1986年1月
販売開始	1986年1月
再評価結果	1982年8月

## 【禁忌】(次の患者には使用しないこと)

本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者



※※販売ニプロ株式会社  
大阪市北区本庄西3丁目9番3号  
製造販売  
株式会社フヂミ製薬所  
大阪市東成区中本2丁目9番9号

プラス  
キャップ  
ガラス  
瓶  
F-1

## 【組成・性状】

1. 組成 本剤100mL中、下記の成分を含有する。

有効成分	日局 ヨウ素	1.2g
	日局 グリセリン	90 mL
	日局 液状フェノール	0.5mL
添加物	ヨウ化カリウム、ハッカ水	

## 2. 性状

赤褐色粘稠性の液で、特異なにおいがある。

【効能・効果】咽頭炎、喉頭炎、扁桃炎

【用法・用量】症状に応じ、適宜適量を患部に塗布する。

## 【使用上の注意】

### 1. 相互作用

併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名	機序・危険因子
水銀剤	ヨウ化水銀が発生するおそれがある。

### 2. 副作用

本剤は、使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

#### (1)重大な副作用

アナフィラキシー様症状(頻度不明)  
他のヨード製剤において、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、潮紅、荨麻疹等)があらわることがあるとの報告があるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

## (2)その他の副作用

種類・頻度	頻度不明
過敏症 <sup>注)</sup>	発疹、口腔粘膜びらん等
甲状腺	血中甲状腺ホルモン値(T <sub>3</sub> 、T <sub>4</sub> 等)の上昇あるいは低下などの甲状腺機能異常

<sup>注)</sup>このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

## 3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中及び授乳中の婦人には、長期にわたる広範囲の使用をさけること。〔他のヨード製剤において、先天性甲状腺機能低下症の乳児の報告がある。〕

JAN



4 987190 076618

GS1 &lt;調剤包装単位コード&gt;



(01)04987190628503

GS1 &lt;販売包装単位コード&gt;



(01)14987190076615

製造番号

使用期限